

期待の新品種「だて正夢」初収穫

古川敷玉地区の渡邊正紀さんは9月19日、宮城県の水稲新品種「だて正夢」の稲刈りをしました。本JA管内で同新品種の刈取りは初となります。

この日は、約1畝に作付けした「だて正夢」を全て刈り終えました。

家族とともに刈り取りをした渡邊さんは「期待の新品種と5つことで、消費者に選ばれれる米作りを目指して栽培に取り組んできた。8月の悪天候の影響が心配されたが、収穫時の籾を見ると充実度が高く、良い品質が期待できる」と話していました。

本JA管内では、水稲を4,286畝に作付けしており、そのうち「だて正夢」の試験栽培を6戸が3.5畝で行っています。



「だて正夢」刈取りの様子

南部支部が優勝！

年金友の会パークゴルフ大会



熱戦を繰り広げた参加者

本JA年金友の会は8月30日、会員同士の親睦と健康増進を目的に「第9回JA古川年金友の会パークゴルフ大会」を田尻の加護坊パークゴルフ場で開き、95人が参加しました。

4支部混合で4人1組に分かれ、普段交流の少ない部員と親睦を深めながらパークゴルフを楽しみました。

団体の部では南部支部が優勝。個人の部では、男性の部で入野田勇吉さん(南部)、女性の部で加藤みち子さん(西部)が優勝しました。

上位チームは10月20日に同会場で開催される第9回JAバンク宮城パークゴルフ大会に出場します。

結果は次の通りです(敬称略)

- 団体の部
 - ▽優勝Ⅱ南部支部▽準優勝Ⅱ北部支部
 - ▽3位Ⅱ西部支部
- 男性の部
 - ▽優勝Ⅱ入野田勇吉(南部)▽準優勝Ⅱ桜井正光(南部)▽3位Ⅱ加藤忠熙(西部)
- 女性の部
 - ▽優勝Ⅱ加藤みち子(西部)▽準優勝Ⅱ武田みき子(南部)▽3位Ⅱ畑山富子(西部)

香西かおりコンサートに

1,645人来場

本JAと加美よつば、いわでやまの3JAは9月5日、「大崎地区JAのつどい」香西かおりコンサートを大崎市民会館で開催、組合員や地域住民が、昼と夜の2回公演に延べ1,645人が来場しました。

このイベントは、今年で15回目を迎え、JAが販売する清涼飲料水などを購入した方に観覧チケットを進呈しています。

来場者は香西さんの素晴らしい歌声とトークに魅了され、「雨酒場」や「無言坂」など11曲を楽しみました。

コンサートの後半には3JAの職員から香西さんにプレゼントを手渡し、本JAからは管内産小麦粉とササニシキ米粉を使った新商品のうどん「想里(ふるさと)」をプレゼントしました。



歌声で観客を魅了した香西さん(写真左)



ササニシキ米粉入りうどん「想里」をプレゼントした(写真右)